

平成25年度 特別推進研究 審査の所見

研究課題名	少子高齢化からみる階層構造の変容と格差生成メカニズムに関する総合的研究
研究代表者	白波瀬 佐和子
審査の所見	<p>本研究は、社会学分野の実証研究を代表する研究であり、<b>1955</b>年以來10年ごとに実施されてきた、社会階層の構造と不平等のメカニズムに関する社会調査研究を継承・発展させるものである。研究内容は、目的の明確さ、詳細な計画、新たな分析枠組みへの挑戦、国際的な評価の高さの点において優れている。特に、少子高齢化社会に焦点を当て、不平等問題並びにこれへの政策的対応を解明する試みは、世界的にみて転機に位置する階層研究に新たな展開をもたらすことが期待できる。</p> <p>また、研究計画には、随所に次世代への教育的配慮が盛り込まれており、その点も高く評価できることから、特別推進研究として採択すべき課題であると判断した。</p>